

諮問第1号 人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員の望月重雄氏が、平成19年9月30日をもって任期満了となるため、その後任者として山崎秀晃氏を推薦しようとするものです。

補正予算

○可決

第31号議案 平成19年度吉川市一般会計補正予算(第1号)

3月の市議会定例会において議決をいただいた平成19年度吉川市一般会計予算の款項に変更はなく、本来議決を要する事項ではありませんが、市民の関心の高い事業ですので、提案をさせていただきます。

内容につきましては、武蔵野操車場跡地に設置を予定している吉川新駅に関して、東日本旅客鉄道株式会社と締結した協定書に基づき、現在予算書に計上されています新駅設置計画調査委託料を新駅設置計画調査負担金に改めるものです。

6月定例会の日程

●1日 本会議「開会」
会期を6月15日までの15日間と決定

議案の上程
提案理由の説明

●5日 本会議
議案審議

所管常任委員会へ付託

●6日 常任委員会
文教常任委員会

●7日 常任委員会
福祉生活常任委員会
建設水道常任委員会

●12日 本会議
委員長報告
議案の採決

●13日・14日・15日

本会議
市政に対する一般質問
議員15名が質問
(要約を10ページから掲載)
「閉会」

議員提出議案

○すべて可決

議員提出第10号 異常気象による災害対策や地球温暖化対策の強化・拡充を求める意見書

議員提出第11号 日豪EPA(経済連携協定) 交渉に関する意見書

議員提出第12号 国民健康保険の国庫負担割合の引き上げを求める意見書

議員提出第13号 子ども医療費無料化を国の制度として創設することを求める意見書

議員提出第14号 後期高齢者医療制度実施についての意見書

提出した意見書(一部抜粋)

意見書の提出は地方自治法第99条に定められた地方議会の権限のひとつであり、当該地方公共団体の公益に関する事件について、国会または関係行政庁に意見書を提出することができます。

異常気象による災害対策や地球温暖化対策の強化・拡充を求める意見書

1 集中豪雨等による災害に強い堤防や道路等の基盤整備、まちづくりの推進と、海岸侵食対策を積極的に進めること。

2 集中豪雨や竜巻等の局地予報体制の充実のために、集中豪雨や竜巻発生短時間予測が可能なドップラーレーダーを計画のところで外にも増やすと同時に、緊急避難が無事できるよう体制を確立すること。

3 学校施設や事業所等の屋上緑化、壁面緑化(緑のカーテン)のほか、環境に優しいエコスクールの推進、自然エネルギーの活用を組み合わせて教室や図書館等への扇風機やクーラー等の導入を図ることなどを、積極的に進めること。

4 森林資源などのバイオマスや太陽光、風力、小水力などの自然エネルギーの積極的利用を進めると共に、バイオマスタウンの拡大や関係の法改正等に取り組むこと。

5 今国会で成立した「環境配慮契約法」を実効性のあるものとするため、まず国・政府が率先して温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進を積極的に進めること。

提出先 内閣総理大臣、国土交通大臣、経済産業大臣、文部科学大臣、環境大臣

日豪EPA(経済連携協定)交渉に関する意見書

1 米、麦、牛肉、乳製品などの重要品目の関税撤廃は、担い手育成や構造改革の取組の努力を無にし、本件農業をはじめ、我が国の農業を崩壊させることにつながるから、交渉においては、これらの品目を除外するなどの例外措置を確保すること。

2 WTO農業交渉における上限関税の絶対阻止などの主張と整合性のある適切な内容が確保されるよう交渉すること。

3 交渉に当たっては、期限を定めず、粘り強く交渉するとともに、豪州が我が国の重要品目の柔軟性について十分配慮しない場合は、交渉の継続について中斷も含め厳しい判断を行うこと。
提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、財務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣

国民健康保険の国庫負担割合の引き上げを求める意見書

国民健康保険は、国民皆保険体制の基盤をなす制度であり、被用者保険に加入していない全ての人を対象とする医療保険制度です。国民健康保険加入者は、無職者、年金生活者など所得水準の低い人が多く、医療費の増